

初任運転者指導記録(実技)

営業所名	茂原営業所	運転手名	(職種変更)	入社日	6年7月5日
------	-------	------	--------	-----	--------

安全運転の実技	点検方法、非常口、車庫内の後退訓練、洗車手順、死角の確認	実施日時	指導者
訓練経路 (場所)	茂原市内～一宮海岸～大網市内・車庫 車庫～圏央道～車庫	6年7月7日 8:22 10:32 11:01～12:37 (3.8)H	指導員 10年以上 ◎
受講者 意見	車幅の関係で左傾きが多くなった	実技に使用した車両 湘竹沖200か333 湘竹沖200き111	車種区分 中型 大型
指導者 意見	車の感覚は良いが、ブレーキの使い方に気をつける A/Tの特性、排気ブレーキの使い方、踏切の確認、高速教習		FFシフトの使い方
安全運転の実技	主な道路、交通及び旅客の状況における安全な運転方法	実施日時	指導者
訓練経路	車庫～山田IC～市原PA～高麗湖PA ～車庫	6年7月8日 15:50～18:25 (2.6)H	◎
受講者 意見	高速上の変速、最初は難しいなと思った。	実技に使用した車両 湘竹沖230か330	車種区分 大型
指導者 意見	追越の仕方、FFシフトルックイン		
安全運転の実技	市街地・坂道・隘路・高速道路・その他を含む主な経路	実施日時	指導者
訓練経路	車庫～本社ビル～車庫	6年7月11日 14:40～16:16 (1.6)H	◎
受講者 意見	車庫入庫時の出発、発進時がむずかしい 振出しの動きに気をつける 難しい	実技に使用した車両 湘竹沖230か330	車種区分 大型
指導者 意見	クラッチの使い方、FFシフトの確認 方向変更		
安全運転の実技	市街地・坂道・隘路・高速道路・その他を含む主な経路	実施日時	指導者
訓練経路	車庫～海保PA～幕張PA～車庫	6年7月13日 8:26～13:37 (5.2)H	◎
受講者 意見	首都高速時、カーブに合わせた速度に 瞬時に合わせるのが難しい	実技に使用した車両 湘竹沖230か330	車種区分 大型
指導者 意見	デシタモード、ワンカー出ろタイミング		

※ 実技訓練は、実際に運転する自動車で20時間以上実施すること

※ 実際に運行する可能性が高い経路を踏まえ、市街地、坂道、隘路、高速道路等においても実施すること

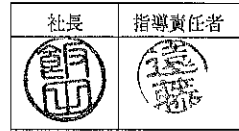
※ 日中だけでなく、夜間の運転についても実施すること

初任運転者指導記録(実技)

営業所名	茂原営業所	運転手名		入社日	6年7月5日
------	-------	------	--	-----	--------

安全運転の実技	点検方法、非常口、車庫内の後退訓練、洗車手順、死角の確認		実施日時	指導者
	訓練経路(場所)	車庫～車庫～航空科学博物館 ～セブンイレブン芝山店～車庫	6年7月17日 9:11～13:46 (46)H	◎
	受講者意見	一般道での走行は安定的に自車が走行していても他の行進で止まったり、止まる際も形状に合わせていくのが難しい	実技に使用した車両 初任車230き1010	車種区分 大型
	指導者意見	一般道、交差点での適切なキヤの選択及び安全確認の徹底 登路での適切なキヤ及びクランク系統とアクセル関係の把握		
安全運転の実技	主な道路、交通及び旅客の状況における安全な運転方法		実施日時	指導者
	訓練経路	車庫～茂原市内～尊美の森～茂原市内～車庫 車庫～大網～尊美の森～茂原市内～車庫	6年7月28日 7:00～9:18 9:30～11:03 (38)H	◎
	受講者意見	ATの車庫内でのクセに、加速減速共にスムーズに行なうのが大変です。	実技に使用した車両 初任車230き1500 初任車230り200	車種区分 大型
	指導者意見	三菱、日野のAT車運転方法、個性車両に慣らし、安全運行する事が出来ます。		
安全運転の実技	市街地・坂道・隘路・高速道路・その他を含む主な経路		実施日時	指導者
	訓練経路		年 月 日 : ~ : ()H	
	受講者意見		実技に使用した車両	車種区分
	指導者意見			
安全運転の実技	市街地・坂道・隘路・高速道路・その他を含む主な経路		実施日時	指導者
	訓練経路		年 月 日 : ~ : ()H	
	受講者意見		実技に使用した車両	車種区分
	指導者意見			

- ※ 実技訓練は、実際に運転する自動車で20時間以上実施すること
- ※ 実際に運行する可能性が高い経路を踏まえ、市街地、坂道、隘路、高速道路等においても実施すること
- ※ 日中だけでなく、夜間の運転についても実施すること



初任運転者指導記録

営業所名	茂原営業所	運転手名		入社日	6年7月5日
	指導内容	実施日時	指導者		
1)	事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ① 道路運送法その他の法令に基づき運転者が遵守すべき事項及び交通ルール、運行指示書の遵守 ② 事業用自動車を安全に運転するための基本的な心構え	6年7月5日 9:00~11:00 (2.0)H	運行管理 ①		
2)	事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ① 事業用自動車の基本的な構造及び装置の概要 ② 車高、視野、死角及び内輪差等の他の車両との差異 ③ 日常点検の方法	6年7月5日 14:00~15:00 (1.0)H	運行管理 ②		
3)	運行の安全及び旅客の安全を確保するため留意すべき事項 ① バス運転者が守るべき法令遵守等の理解 ② 義務を果たさない場合の乗務員・会社への行政処分 ③ シートベルトの着用の徹底	6年7月6日 9:00~10:00 (1.0)H	①		
4)	危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 ① 道路、交通及び旅客の状況の中に含まれる交通事故につながるおそれのある主な危険 ② それを回避するための運転方法等、制動装置の急な操作の方法	6年7月8日 9:00~11:00 (2.0)H	①		
5)	安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法 ① 装置を備えるバスの適切な運転方法 ② 運転支援装置の性能及び留意点 ③ 安全性の向上を図るための装置に係る事故事例	6年7月9日 9:00~11:00 (2.0)H	②		
6)	ドラレコの記録を利用した運転特性の把握と是正 ① 7)の実技実施時のドラレコ記録による自身の運転特性の把握および是正 ※7)安全運転の実技訓練のドラレコ記録を使用して指導すること	6年7月30日 10:00~12:00 (2.0)H	①		
7)	安全運転の実技 ① 実際に運行する可能性のある経路(高速道路・坂道・隘路・市街地等)において、道路・交通及び旅客の状況並びに時間帯を踏まえ、運転者が実際に運転する事業用自動車と同一の車種区分の自動車を運転させ、安全な運転方法を添乗により指導【記録は別紙】				

※ 当該旅客自動車運送事業者において初めて当該事業の事業用自動車の運転者に選任される前に実施する
 ※ 1)~6)までについて、貸切バスの場合は合計10時間以上、貸切バス以外の場合は合計6時間以上実施する
 ※ 7)について、貸切バスの場合は合計20時間以上、貸切バス以外の場合は可能な限り実施し、指導内容は別紙に記載する

実施した時間	1~6	7	1~7	当該教育実施の結果、乗務を許可する車種区分		
	座学実施時間	実技実施時間	合計時間	<input checked="" type="checkbox"/> 大型	<input checked="" type="checkbox"/> 中型	<input type="checkbox"/> 小型
	(10.0)H	(21.6)H	(31.6)H			

上記、初任運転者指導を全て受けました。

令和 6年7月31日 (署名)

初任運転者指導記録(実技)

営業所名	茂原営業所	運転手名	(職種変更)	入社日	1/24年12月/日
------	-------	------	--------	-----	------------

安全運転の実技	点検方法、非常口、車庫内の後退訓練、洗車手順、死角の確認	実施日時	指導者
一	<p>訓練経路(場所) 車庫 - 支援学校 - 茅刈 - 2号 - センズ</p> <p>1号カスミ - ヒラミット - 自支援 - 茅刈 - 2号 - 車庫</p>	6年8月23日 13:48~16:50 (3.0)H	指導者 10年以上 ①
日目	<p>受講者意見 10人以上の人を乗せて走行するという事がこいつにも難しいとは思っていた。</p> <p>指導者意見 プレ-キが強くてシフトダウンが遅いので車からゆれる。スムーズなシフトダウンをする事。</p>	<p>実技に使用した車両</p> <p>袖乃津1830車116</p>	<p>車種区分</p> <p>小型</p>
二	<p>主な道路、交通及び旅客の状況における安全な運転方法</p> <p>訓練経路 車庫 - 支援学校 - ヒラミット - 車庫</p>	6年8月24日 13:10~18:08 (5.0)H	指導者 ①
日目	<p>受講者意見 法定速度での走行を意識して取り組んだ。(他の味方に向けてはいい)</p> <p>指導者意見 安全確認も正確に実行されている</p>	<p>実技に使用した車両</p> <p>袖乃津1830車115</p>	<p>車種区分</p> <p>小型</p>
三	<p>市街地・坂道・隘路・高速道路・その他を含む主な経路</p> <p>訓練経路 北陵 五井コース 車庫 - 五井駅 - 道の駅有が - 車庫</p> <p>鎌取コース</p>	6年8月25日 12:56~17:02 (4.1)H	指導者 ①
日目	<p>受講者意見 慣れた道でも大型になると別の道の様に思えていた。</p> <p>指導者意見 運転は安全確認が確実にできている。車両の感覚がよくなっている。枝に接触することもある。</p>	<p>実技に使用した車両</p> <p>袖乃津2002車222</p>	<p>車種区分</p> <p>大型</p>
四	<p>市街地・坂道・隘路・高速道路・その他を含む主な経路</p> <p>訓練経路 車庫 - 北陵 鎌取コース - 五井コース</p> <p>1号原に - 野呂PA - 山田に - 支援学校 - 車庫</p>	6年8月28日 6:54~12:09 (5.2)H	指導者 ①
日目	<p>受講者意見 車両が変かっても同じように走行できる感覚を身につけたい</p> <p>指導者意見 2イクの運転は大丈夫です。大型車両の車両感覚を身につける。車両周囲や死角の把握</p>	<p>実技に使用した車両</p> <p>袖乃津260車533</p>	<p>車種区分</p> <p>2イク</p>

※ 実技訓練は、実際に運転する自動車で20時間以上実施すること

※ 実際に運行する可能性が高い経路を踏まえ、市街地、坂道、隘路、高速道路等においても実施すること

※ 日中だけでなく、夜間の運転についても実施すること

初任運転者指導記録(実技)

営業所名	芙蓉営業所	運転手名		入社日	1/24年12月 / 日
------	-------	------	--	-----	--------------

安全 運転 の実 技	点検方法、非常口、車庫内の後退訓練、洗車手順、死角の確認		実施日時	指導者
	訓練経路 (場所)	車庫 - 芝山道の駅 - 宮海岸 - 車庫	6年9月28日 12:52 18:53 (6.0)H	⑤
	受講者 意見	安全確認をしっかりと行い、他車の流れに合わせ て走行できるようにする	実技に使用した車両	車種区分
	指導者 意見	サイドミラーで後方や左折の確認ができる。 新車種200cc 533 2472		
安全 運転 の実 技	主な道路、交通及び旅客の状況における安全な運転方法		実施日時	指導者
	訓練経路		年 月 日 : ~ : ()H	
	受講者 意見		実技に使用した車両	車種区分
	指導者 意見			
安全 運転 の実 技	市街地・坂道・隘路・高速道路・その他 を含む主な経路		実施日時	指導者
	訓練経路		年 月 日 : ~ : ()H	
	受講者 意見		実技に使用した車両	車種区分
	指導者 意見			
安全 運転 の実 技	市街地・坂道・隘路・高速道路・その他 を含む主な経路		実施日時	指導者
	訓練経路		年 月 日 : ~ : ()H	
	受講者 意見		実技に使用した車両	車種区分
	指導者 意見			

- ※ 実技訓練は、実際に運転する自動車で20時間以上実施すること
- ※ 実際に運行する可能性が高い経路を踏まえ、市街地、坂道、隘路、高速道路等においても実施すること
- ※ 日中だけでなく、夜間の運転についても実施すること

初任運転者指導記録

営業所名	茂原営業所	運転手名		入社日	A24年12月 / 日
指導内容				実施日時	指導者
1)	事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ① 道路運送法その他の法令に基づき運転者が遵守すべき事項及び交通ルール、運行指示書の遵守 ② 事業用自動車を安全に運転するための基本的な心構え			6年8月21日 9:00~11:00 (2.0)H	運行管理 Ⓐ
2)	事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ① 事業用自動車の基本的な構造及び装置の概要 ② 車高、視野、死角及び内輪差等の他の車両との差異 ③ 日常点検の方法			6年8月21日 13:00~15:00 (2.0)H	運行管理 Ⓑ
3)	運行の安全及び旅客の安全を確保するため留意すべき事項 ① バス運転者が守るべき法令遵守等の理解 ② 義務を果たさない場合の乗務員・会社への行政処分 ③ シートベルトの着用の徹底			6年8月22日 9:00~11:30 (2.5)H	Ⓐ
4)	危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 ① 道路、交通及び旅客の状況の中に含まれる交通事故につながるおそれのある主な危険 ② それを回避するための運転方法等、制動装置の急な操作の方法			6年8月22日 13:00~15:00 (2.0)H	Ⓐ
5)	安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法 ① 装置を備えるバスの適切な運転方法 ② 運転支援装置の性能及び留意点 ③ 安全性の向上を図るための装置に係る事故事例			6年8月26日 13:00~14:30 (1.5)H	Ⓑ
6)	ドラレコの記録を利用した運転特性の把握と是正 ① 7)の実技実施時のドラレコ記録による自身の運転特性の把握および是正 ※7)安全運転の実技訓練のドラレコ記録を使用して指導すること			6年8月27日 10:00~11:00 (1)H	Ⓐ
7)	安全運転の実技 ① 実際に運行する可能性のある経路(高速道路・坂道・隘路・市街地等)において、道路・交通及び旅客の状況並びに時間帯を踏まえ、運転者が実際に運転する事業用自動車と同一の車種区分の自動車を運転させ、安全な運転方法を添乗により指導【記録は別紙】				

- ※ 当該旅客自動車運送事業者において初めて当該事業の事業用自動車の運転者に選任される前に実施する
 ※ 1)~6)までについて、貸切バスの場合は合計10時間以上、貸切バス以外の場合は合計6時間以上実施する
 ※ 7)について、貸切バスの場合は合計20時間以上、貸切バス以外の場合は可能な限り実施し、指導内容は別紙に記載する

実施した時間	1~6 座学実施時間	7 実技実施時間	1~7 合計時間	当該教育実施の結果、乗務を許可する車種区分
	(11.0)H	(23.3)H	(34.3)H	大型 中型 小型

上記、初任運転者指導を全て受けました。

令和 6年 9月 2日 (署名)